

東部中学校区



学校活性化協議会だより

令和7年11月発行【第4号】

●「東部北小学校」「東部南小学校」の校章が決定しました！

全国の皆様から応募いただいた校章デザイン案の中から、各校区の住民自治協議会や学校運営協議会の委員、保護者、学校長などで構成される「東部中学校区学校活性化協議会」において協議され、各校1点ずつ選定されました。

そして、10月16日開催の松阪市教育委員会定例会への報告をもって、“新しい小学校”のシンボルとなる校章として決定しました。

<東部北小学校>



<東部南小学校>



<二次元コード>



※カラー版については、松阪市ホームページをご覧ください。

(<https://www.city.matsusaka.mie.jp/soshiki/71/tobu2kou-kosyo.html>)

【校章デザインに込めた意味や理由】（採用者より）

校章デザインには、伊勢三山の一つ伊勢富士とも言われ、田園風景からみる雄大な堀坂山を背景にし、素晴らしい田園の稲穂と倭姫命が櫛を落としたことから櫛田川と名付けられたこの地域を豊かにしてきた歴史ある川。色んな花や植物が咲き、美しい風景を表す植物のイメージを枠にまとめ、東部地区の想いをこめた校章デザインとしました。

もし先の未来が変わってしまっても、ずっと続いてきた美しい景色や東部地区の歴史を紡いで、育った地域の見てきたもの感じてきたものをそのまま後世に残したいと思い制作しました。

【採用者情報】

- ・NORIMA.（鈴木範正）さん 46歳
- ・愛知県名古屋市在住
- ・朝見小学校卒業生

（採用者コメント）

この度は採用いただきありがとうございます。

朝見小学校の卒業生です。毎日、堀坂山を見ながら、田んぼの中を歩いて小学校に通ったのを思い出します。

小学校の時に、図工が好きで、そのままの夢を叶え、松阪を出て、デザイナーになり、アーティストになりました。テレビの仕事にも携わり、海外にも出ることができました。小学校からの気持ちがなければ夢は叶えられなかったと思います。

【公募の結果】

- ・公募期間：令和7年5月1日～6月6日
- ・応募総数：83点

【決定の経緯】

- 4月22日 <第4回総務部会> 両校を共通のデザインとすること、公募することを確認
- 7月4日 <第5回総務部会> 応募された校章デザイン案から、候補各8点を選定
- 7月14日～25日 東部中学校区内小学生による参考投票
- 10月3日 <第6回学校活性化協議会> 候補各8点の中から各1点を選定
(子どもたちの投票結果も参考にして選定)
- 10月16日 <第12回教育委員会定例会> 校章の決定

●交流学習の様子

東部中学校区では、“新しい小学校”で子どもたちが安心して過ごすことができるよう、子どもたちの交流学習を積極的に取り組んでいます。

今年度は、東部北小学校になる4校（東黒部・西黒部・機殿・朝見）と、東部南小学校になる2校（掃水・漕代）とで、各学年4回程度の交流を計画しています。

これまで3回実施され、回数を重ねるごとに子どもたちの緊張感も和らぎ、友だちの輪が広がっているようです。



レクリエーションで広がる友だちの輪



図工の授業では、共同作品を製作



休み時間には、学校を探検



競い合って手を挙げています



一緒に考えると楽しい



友だち紹介コーナー

11月29日（土）には、東部6地区住民自治協議会が主催の「ふれあいフェスティバル」が開催されます。楽しい企画を通して、友だちの輪がさらに広がることを願っています。

（令和7年度 松阪市「地域の元気応援事業」）

東部中学校区学校活性化協議会

（事務局）松阪市教育委員会事務局 教育総務課 学校活性化推進室

TEL:0598-53-4474 FAX:0598-25-0133 E-mail:syom.div@city.matsusaka.mie.jp

ホームページアドレス：<https://www.city.matsusaka.mie.jp>（資料や議事録等を掲載しています。）